

<リウマチ（関節リウマチ）>

全身の関節に原因不明の痛みや腫れが起こり、

進行すると関節の変形や軟骨の破壊が起こります。

現在、日本には約70万人の患者さんがいると推定され、

発症年齢は30～50歳で男性の3～5倍と女性に多い病気です。

（初期症状）

- ① 手指の朝のこわばり
- ② 左右対称の関節の腫れ・痛み
- ③ 微熱が2週間以上つづく

これらの症状があるときは医療機関に相談を！

問診と血液検査などで診断されます。

（治療）

基本はカラダとココロのストレスを減らし、痛いところの

安静や固定。また症状に応じた飲み薬などが処方されます。

以前は発症したら「一生治らない病気」とされていましたが

最近では新しい薬が使われ痛みが治まる状態まで回復する

患者さんも増え、「治る病気」へ変わりつつあります。

また関節が動かなくならないように安全な範囲で、

カラダを動かすリハビリも重要です。